



2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月12日

上場会社名 株式会社アトラエ 上場取引所 東
 コード番号 6194 URL https://atrae.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 新居 佳英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO (氏名) 鈴木 秀和 TEL 03-6435-3210
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	3,105	-	963	-	960	-	654	-
2020年9月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 654百万円 (-%) 2020年9月期第3四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	24.49	24.35
2020年9月期第3四半期	-	-

(注) 1. 2021年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2021年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率並びに2020年9月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	5,865	5,091	86.0
2020年9月期	-	-	-

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 5,045百万円 2020年9月期 -百万円

(注) 2021年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年9月期の数値は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2021年9月期	-	0.00	-	-	-
2021年9月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	-	500	-	490	-	330	-	12.35

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 2021年9月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載しておりません。
 3. 2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2021年9月期の連結業績予想における1株あたり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
 詳細は、「添付資料」P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	26,725,200株	2020年9月期	26,725,200株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	18,232株	2020年9月期	17,132株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	26,707,751株	2020年9月期3Q	26,563,100株

（注）2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の不確定要素により、実際の実績と異なる場合がありますのでご了承ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2021年8月12日（木）に機関投資家・アナリスト向け説明会を実施する予定です。当日使用する資料を四半期決算補足説明資料として、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動が著しく制限され、段階的な経済活動の再開により景気回復の兆しが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の収束時期及び経済活動の動向は極めて不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社は、「世界中の人々を魅了する会社を創る」というビジョンの下、成功報酬型求人メディア「Green」、エンゲージメント解析ツール「Wevox」及びビジネス版マッチングアプリ「Yenta」を運営してまいりました。

成功報酬型求人メディア「Green」については、新型コロナウイルス感染症の収束時期及び経済活動の動向が不透明な状況にある中で、求人企業の採用が厳格化しております。一方で、求人企業の多くが属するインターネット業界は、人工知能やIoTに関する様々なサービスが生まれており、ITエンジニアやWebデザイナーといった人材の需要は堅調に推移しております。当社では、求人企業と求職者のマッチング効率向上のためのコンテンツの拡充、ビッグデータ解析によるレコメンド精度の向上をはじめ、登録者数の増加施策としてWebマーケティングの強化等、様々な取り組みを実施しております。

また、Greenに次ぐ新たな事業として、「Wevox」及び「Yenta」の収益化に力を入れて取り組んでおります。

エンゲージメント解析ツール「Wevox」については、2017年5月の正式リリース以降着実に導入企業を増やし、本書提出日現在の導入企業は2,030社を超えており、幅広い業種・業界の企業にサービスの提供を行っております。組織の状態をスコアリングして可視化し、改善策を推奨することで、利用企業の組織改善を支援しています。当社では、今後の拡販に向けてプロダクトの更なる向上、カスタマーサポート体制の充実を図ることが重要と考えております。

ビジネス版マッチングアプリ「Yenta」については、2020年5月に国内全国版のリリースを行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大により積極的な外出が困難な状況においても、オンラインによる「ビジネスを加速させる出会い」を生み出し、ユーザー数が順調に増加しております。さらに海外都市展開を踏まえた機能開発にも注力しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,105,355千円、営業利益は963,238千円、経常利益は960,514千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は654,097千円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(People Tech事業)

成功報酬型求人メディア「Green」については、新型コロナウイルス感染症の収束時期及び経済活動の動向が不透明な状況にある中で求人企業の採用意欲に回復の兆しが見られ、当第3四半期連結累計期間の入社人数は2,539人（前年同期比4.0%増）となりました。エンゲージメント解析ツール「Wevox」については、大手企業への導入が着実に進み、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うリモートワークへの移行によりエンゲージメントに対する注目度が更に上昇いたしました。

以上の結果、売上高は3,105,755千円、セグメント利益は1,001,108千円となりました。なお「Green」の売上高は2,505,765千円、「Wevox」の売上高は538,343千円であります。

(Sports Tech事業)

当社は、2020年7月に100%子会社である株式会社アルティアリーを設立し、当第3四半期連結累計期間はB3リーグ2021-22シーズン参入を目指し、プロバスケットボールクラブ運営の準備等を進めてまいりました。

以上の結果、セグメント損失は40,193千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,865,754千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が4,651,285千円、売掛金が505,154千円、有形固定資産が228,369千円、投資その他の資産が397,001千円でありま

す。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は774,064千円となりました。その主な内訳は、未払金が387,620千円、未払法人税等が213,888千円、未払消費税等が91,771千円であります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は5,091,690千円となりました。その主な内訳は、資本金が1,123,418千円、資本剰余金が1,109,418千円、利益剰余金が2,813,134千円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月12日に発表いたしました2021年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	4,651,285
売掛金	505,154
その他	81,848
貸倒引当金	△6,300
流動資産合計	5,231,987
固定資産	
有形固定資産	228,369
無形固定資産	8,395
投資その他の資産	397,001
固定資産合計	633,766
資産合計	5,865,754
負債の部	
流動負債	
買掛金	3,897
未払金	387,620
未払法人税等	213,888
未払消費税等	91,771
売上返金引当金	1,310
その他	75,576
流動負債合計	774,064
負債合計	774,064
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,123,418
資本剰余金	1,109,418
利益剰余金	2,813,134
自己株式	△790
株主資本合計	5,045,181
新株予約権	46,508
純資産合計	5,091,690
負債純資産合計	5,865,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	3,105,355
売上原価	48,666
売上総利益	3,056,689
販売費及び一般管理費	2,093,450
営業利益	963,238
営業外収益	
受取利息	29
雑収入	105
営業外収益合計	134
営業外費用	
支払手数料	858
投資事業組合運用損	2,000
営業外費用合計	2,858
経常利益	960,514
税金等調整前四半期純利益	960,514
法人税等	306,416
四半期純利益	654,097
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	654,097

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年10月1日 至 2021年6月30日）
四半期純利益	654,097
四半期包括利益	654,097
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	654,097
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当社は、2020年7月に株式会社アルティリーを設立し、第1四半期連結会計期間より、同社を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下の通りであります。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 株式会社アルティリー

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

株式会社アルティリーの第3四半期決算日は3月31日であります。当該四半期決算日の四半期財務諸表を用いて四半期連結財務諸表を作成しております。当該子会社の第3四半期決算日と第3四半期連結決算日である6月30日との差異期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、建物（建物附属設備は除く）及び2016年4月1日以後に取得した建物附属設備については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	8年～24年
工具、器具及び備品	4年～8年

②無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における見込利用可能期間（5年以内）に基づいております。

(3) 重要な引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②売上返金引当金

Green成功報酬売上の返金負担に備えるため、過去の返金実績率に基づき、返金損失見込額を計上しております。

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっております。

(5) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 2020年10月1日 至 2021年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損 益計算書計上 額(注2)
	People Tech事業	Sports Tech事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,105,355	-	3,105,355	-	3,105,355
セグメント間の内部 売上高又は振替高	400	-	400	△400	-
計	3,105,755	-	3,105,755	△400	3,105,355
セグメント利益又は損 失(△)	1,001,108	△40,193	960,915	2,323	963,238

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額2,323千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2020年7月に100%子会社である株式会社アルティエリを設立し、第1四半期連結会計期間より同社を連結子会社としたことに伴い、報告セグメントとして「Sports Tech事業」を新設しております。